

研究発表 I

発表者 雨澤 (PTA 会長)、植田・中澤・佐藤 (PTA 副会長)、下飯坂 (PTA 書記)

学校名 神奈川県立柏陽高等学校 PTA

研究テーマ 「全力応援 PTA」

1 学校紹介

昭和 42 年に開校した柏陽高等学校は、グランドデザインとして「次代を担う人材の育成」を掲げ、授業の柏陽としてグローバル教育、実力アップ講座等の実施と共に、系統的に進路指導を行うことで、豊かな人間性・社会性を育むことを目標にしています。また県教育委員会より「学力向上進学重点校」に指定されています。

2 PTA 組織

本校 PTA は本部役員会他各委員会を結成し、生徒の心身の健全な発達とその福祉の増進を図ることを目的として活動しています。

今年度 PTA のスローガンとして「全力応援 PTA」を掲げ、「何が出来るか」を発想の原点に学校と協議しながら、子どもたちを全力で応援していくことを目標に活動しています。

3 PTA 活動内容

① 本部役員会

PTA 活動全体と学校行事の協力との取り纏めを行います。今年度の文化祭では制服リサイクル販売を実施、収益を生徒会活動費に寄付しました。

② 環境委員会

花壇の手入れ、入学式・卒業式会場のお花の飾り付けの他、花壇の看板作成等の活動をしています。今年度は子どもたちの思い出作りにとフォトスポットの作成を予定しています。

③ 広報言委員会

6 月頃に職員紹介号を、12 月頃には学校行事を中心に普段の学校生活を伝える「柏陽だより」を年 2 回発行しています。

④ 成人委員会

観劇や研修会等を通じて、本校 PTA 会員の親睦を目的に、一人でも参加しやすい企画を立案し、

実施しています。今年度は歴史散策、屋外ヨガを実施しました。

⑤ 指導委員会

子どもたち（柏陽生）に向けて、先生・卒業生・教育実習生からのメッセージ等を掲載した冊子「みちしるべ」を年 1 回発行しています。

4 みちしるべ

発行当初は保護者の悩み事等に専門家が回答していましたが、現在は先生、卒業生、教育実習生などから、柏陽生に向けての熱いメッセージを掲載、子どもたちへの応援冊子となっています。



① 柏陽生諸君

校長先生始め本校先生から、受験の応援だけでなく、人生の先輩として考え方、生き方について語っています。

② 受験体験談

具体的にどのように勉強、受験対策してきたか、先輩から後輩へ思いやる気持ちの入ったメッセージが記載されています。

③ 先輩からの便り

先輩が実際に大学での勉強内容や研究内容、大学生活を、将来の考えも含めて書いています。具体的に大学で何を勉強するのか、子どもたちにとっての「道しるべ」になっています

5 柏樹会（同窓会）との協力

本校を卒業した同窓生で組織された柏樹会と本校 PTA は、学校の要望等に応じて、今後も協力していきます。

6 最後に

柏陽高等学校の住所は、柏陽 1 番 1 号となっています。これは本校の校名に由来して「柏陽」という町名が新設されたことによります。

柏の木は堅くて重く耐久性に優れており、強い意志と耐性を表す木として知られていますが、柏陽生もこの厳しい状況のなか、耐性に優れ強い意志をもって元気に成長しています。

本校 PTA は今後もそのような子どもたちを見守り、応援していきます。